

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	緊急通報システム整備事業	所管	保健福祉部 高齢者支援課
			Tel 2998-9120

事業の目的 (何の為に 行うか)	突発的な病気や事故に対する緊急事態時の連絡手段を確保することにより、一人暮らしの不安を解消し、生活の安定と安全を確保することを目的とする。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	慢性疾患等のある一人暮らし、もしくは日中単身高齢者等を対象とする。 (対象者数は虚弱な日中単身高齢者)	対象とした数	1,193
		実際に 利用した数	796

活動の内容	(何を したか)	在宅の一人暮らし高齢者等に緊急通報用の通信機器を貸与し、緊急時にボタンを押すことにより所轄消防署に連絡が入り、救急隊が高齢者を救助する。利用できる方は市内に住所を有する65歳以上の方で病気などにより日常生活を営む上で常時注意を要し、同一敷地内に親族のいない方、若しくは日中の大半を一人で生活している方。費用は、利用者又はその扶養義務者のいずれかの所得税に応じて自己負担がある。							
活動実績	項目名	緊急通報装置設置 総数	796	項目名		項目名		項目名	
		単位	台			単位		単位	

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	33,660	27,183	27,183	80.2

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	新規貸与台数	機器貸与延べ台数	50	113	226.0
			単位 件	単位 件	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕						
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止						
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了						

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了							
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕 終了						
	予算	現状どおり 増額 減額 終了						

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040400	TEL	2998-9120		
事業コード	緊急通報システム整備事業							
040406								
開始年度		昭和	60	年度	—	終了年度	平成	年度

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加			根拠法令				
	分野別計画・指針	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画							
	関連・類似事業	所沢市一人暮らし老人等緊急通報システム事業実施要綱							
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	3節 高齢者福祉	中柱	1いきいきと暮らすための支援・サービスの充実	小柱	(2) 在宅介護支援対策の充実
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 1 位		・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○					

③事業の内容	目的(何のために行か、具体的に)							
	突発的な病気や事故に対する緊急事態時の連絡手段を確保することにより、一人暮らしの不安を解消し、生活の安定と安全を確保することを目的とする。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)				利用数の考え方			
	慢性疾患等のある一人暮らし、もしくは日中単身高齢者等を対象とする。(対象者数は虚弱な日中単身高齢者)				システム機器設置者数			
	対象数	単位	平成 18 年度	1,082	利用数	単位	平成 18 年度	737
		平成 19 年度	1,193			平成 19 年度	796	
事業の具体的な内容及び実施方法								
在宅の一人暮らし高齢者等に緊急通報用の通信機器を貸出し、緊急時にボタンを押すことにより所轄消防署に連絡が入り、救急隊が高齢者を救助する。利用できる方は市内に住所を有する65歳以上の方で病気などにより日常生活を営む上で常時注意を要し、同一敷地内に親族のいない方、若しくは日中の大半を一人で生活している方。費用は、利用者又はその扶養義務者のいずれかの所得税に応じて自己負担がある。								

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>							
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	平成19年度中に改善した点							
緊急通報システム機器の賃貸借については、賃貸借の契約台数に制限があることから、取り外しを行なったシステム機器を再取り付けて新規取り付けの台数を制限して経費の節減に努めた。また、保守量及びリース料率の見直しを行い、平成20年度の予算へ反映した。								

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		29,536	33,660	35,257
	決算 (見込み含む)		29,212	27,183	
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 ) ( 人 )	( 人 ) ( 人 )		
	正規職員人件費	0.32 人	2,944	0.57 人	5,355
	公債費				
	事業費合計		32,156	32,538	
	財源内訳	一般財源	29,275	29,838	32,485
		国・県支出金			
		受益者負担金	2,881	2,700	2,772
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)	95.2	96.0		
	利用数一単位あたり(単位:円)	43,630.9	40,876.4		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	緊急通報装置設置総数	緊急通報装置設置総数	台	737	796	850
	成果分析	新規貸与台数	機器貸与延べ台数		目標値 50	50	50
					実績 50	113	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
				%	達成率 100.0	226.0	1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	見直しの必要性
	明らかなった課題	現在700台を超える人が、サービスを受けているが、今後の増加傾向を考えると慢性疾患を持たない支援が必要な人に対して、有料によりサービスの提供を求める声がある。		
	平成21年度における事業の方向性	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)
総合評価	現行システムの台数の制限やより安価なシステムの検討	他社のシステムを調査する。	平成20年度中	
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由	当事業は単身高齢者が自宅で安心して生活するための施策として必要であるが、今後も増加していくと思われる単身高齢者に対し、無制限に機器を貸与していくことは難しくなる(機器1台当たりのリース料は、約42,000円要する)ため、適正な受益者負担を検討するとともに、委託内容の見直しについても検討を行っていく。			
評価日	平成20年5月2日	記入者職氏名	高齢者支援課長 鏡 諭	

⑧二次評価	一次評価	平成21年度における事業の方向性			
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了			
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
	評価理由	評価理由			
	評価日	評価日			
年度内優先順位	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い
見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
評価日	評価日				

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	◎個別計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			
	施策の方向			